



地域が笑顔になるツツジ道と憩いの場づくり

実施場所: ケアハウス・OSAKA 歓の里 (和泉市)
活動主体: 伏屋町みどりのよろこびの会



色々な方が植栽に参加してくれました



毎日協力して
欠かさず水やり



4月下旬にはヒラドツツジが見頃に



春には道沿い一体にヒラドツツジが咲き、通勤・通学、散歩等で往来する地域の方々にも喜んでいただきました。

もともと山林だった場所に建てた施設で、開設後も敷地の一部に竹等が生い茂る場所が残っていたことから、地域の方々に親しまれる場所に変えたいとの思いで活動助成に申請。

竹の伐採や土壌改良等を行い、生活道路に面した場所にヒラドツツジを植栽しました。高齢者や障がい者の方々と一緒に植栽を行い、皆さんとても楽しそうに一生懸命取り組んでいました。

コロナ禍で薄れていた地域とのつながりも、この活動をきっかけに戻ってきています。今後、高齢者や子どもたちが気軽に楽しめるイベントを行うなど、地域の憩いの場としての活動が期待されます。



「大きくなーれ！」園児たちと思いを込めて

実施場所: 天王学園幼稚園・園庭 (茨木市)
活動主体: 学校法人天王学園 幼稚園型認定こども園 天王学園幼稚園



アジサイ



ソメイヨシノ



自然に恵まれた大正川のほとりに位置する天王学園幼稚園では、“子どもたちにみどり(自然)に触れて季節を感じてもらいたい”と、新園庭の整備に合わせ、アジサイ、ソメイヨシノなど計8本を植栽しました。日頃からお手伝いをいただいている関係者の方々や園児たちが、「大きくなーれ!」と思いを込めて作業を行いました。

植栽から半年が経ち、日々、園児たちと一緒に育ててきた樹木は少しずつ成長しています。今後、春は桜、夏はあじさいなど、季節ごとに様々な花やみどりが感じられる園庭になっていくのが楽しみです。

土手が芝生になっているため、順調に育つか心配でしたが、少しずつ大きく育っているので、春になるのが楽しみです。



多様で豊かなみどりの空間をめざして

実施場所：むつみこども園・園庭（大阪市）
活動主体：学校法人睦美学園



みどり豊かな園庭



今回植栽した樹木



屋上



園庭

“こどもも おとなも かんがえる”ことを大切に、様々な取組みを行っている「むつみこども園」。限られた場所でありながら、園庭には、たくさんの樹木が植えられ、みどり豊かな空間が広がっています。緑化樹配付事業にて、ハナミズキやクチナンなど8種・計18本の植栽が行われ、園庭に加え、新たに屋上にもみどりの空間ができました。

子どもたちは、毎日、たくさんの木々やそこに集まる様々な鳥や虫との関わりを通じて、豊かな発想で色々な遊びを楽しんでいます。また、先生たちは、みどりとの関わりについて、お互いに意見交換するなど、交流する機会が増えています。

植栽の際には保護者や地域の方にも協力いただきました。今後は、みどりを通じた地域の方との関わりをさらに増やしていきたいと思います。



地区全体をみどりがいっぱいできいな町に

実施場所：ノバ藤井寺（藤井寺市）
活動主体：ノバ藤井寺花の会



きれいに咲いたサルスベリ



2022年8月「広報ふじいでら」で緑化樹配付の紹介を見たのをきっかけに有志13名で立ち上げた“ノバ藤井寺花の会”。自治会の皆さんと協働で、セイヨウベニカナメモチやサツキツツジなど計110本の植栽を行いました。

マンション入口の掲示板に貼り紙をして、日々の水やり、4月の下草植え、5月の草抜き・サツキツツジの剪定への参加呼びかけを行うなど、活動の輪を広げる工夫をしながら活動しています。

開花・鑑賞時期には、マンションや近隣の住民の方など多くの皆さんが花やみどりを楽める憩いの空間となっています。

自治会や区長会で取組をPRし、地区内や近隣地区でも緑化を進め、どこよりもきれいな町づくりをめざしたい！